

原抱一庵 あらいちやん 小説家、翻譯家。慶應二年十一月十四日陸奥國郡

山生れ、明治二十七年八月二十三日歿（六六―九〇四）。本名余二郎。

筆名原抱一、原抱一庵主人、原生、抱一庵、抱一庵主人、袋蜘蛛、袋蜘蛛生等。札幌農學校の學ぶ。森田思軒の知遇を得て報知社に入社し、二十五年思軒の退社と共に退く。のち雑誌『國民之友』の文藝時評、翻譯に従ふ。下谷根岸の精神病院で死去。

著譯書「やよひ」疵面漢・破邪劍（合著、明治二十五年二月）

『東京新報』『東京新報』第壹千號附録）、『大石良雄』（一名蓄積

力）（明治二十五年八月二十七日博文館『少年文學』）、ヘッドレ

ー著『拿破崙』（纂譯、明治二十五年十月二十日博文館）、『第二國

民小説』（合著、明治二十六年六月一日民友社）、『日英獨露大亞細

亞鐵道』（明治二十四年六月五日東京出版協會）、エドモンド、デ、

アシチス作『伊國美談十種健兒』（譯、明治二十五年五月二十八日内外出

版協會）、リットン作『聖人の盜賊』全二冊（譯、上編・明治二十

六年二月五日、下編・五月二十日今古堂書店）、『小泰西奇文』（譯、

明治二十六年九月十日知新館）、ユージン、シユー作『巴黎の秘密』

（譯、明治二十七年一月一日富山房）等。